随意契約締結結果の内容及び理由書

契約担当課	総務部　税務納税課
件名	野洲市固定資産評価替調査業務委託
場所	野洲市内
概要	令和９基準年固定資産評価替のため、野洲市の固定資産税に係る課税客体の適正な現況把握を行う事を目的に、空中写真撮影、土地家屋図の更新、家屋経年異動判読、地価形成要因データ等の更新、科学的手法に基づく土地評価を行うことにより、公平で適正な課税事務に資するものである。
履行期間	令和６年８月１日　　から　　令和９年７月31日　まで
契約締結日	令和６年８月１日
契約金額	金77,374,000円（消費税及び地方消費税含む）
契約の相手方	株式会社パスコ滋賀支店　支店長　我妻　慎也
所在地	滋賀県大津市梅林１丁目３番10号
契約の相手方の選定理由	①本業務については、税の公平性を確保しなければならない業務の性質上、契約期間中のみならず、過去からの継続的評価でなければ目的が達成できないこと ②前後の業務が密接な関係にあり、かつ前業務内容が後の業務内容に重大な影響を及ぼすものであり、現に契約履行中の事業者に引き続き実施させた場合、他事業者が実施する場合に必要となる固定資産評価システムの変更、データ変換、過去の評価方法の設定経緯等の引継ぎ等に係る期間の短縮、経費の節減、安全・円滑かつ適切な施行が確保できる点で有利であること ③当該事業者が開発、導入したシステム等を利用しており、過去に受注した業務のノウハウ・資料や資産等を所有するため、引き続き同一の事業者と契約することで、競争に付した場合より有利な価格で契約を締結することができると認められること 上記①②③の理由により随意契約の相手方として選定した。
根拠規定	地方自治法施行令第167条の２第１項　（該当する項目に○） (2)　不動産の買入れ又は借入れ、普通地方公共団体が必要とする物品の製造、修理、加工又は納入に使用させるため必要な物品の売払いその他の契約でその性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき。 (5)　緊急の必要により競争入札に付することができないとき。 (6)　競争入札に付することが不利と認められるとき。 (7)　時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき。 (8)　競争入札に付し入札者がないとき、又は再度の入札に付し落札者がないとき。 (9)　落札者が契約を締結しないとき。